

令和2年度 事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 気象システム技術協会

1 事業の成果

(1) 気象、環境及び防災等についての情報の収集、公開及び提供に関する事業

会員間の情報共有と相互理解を深めることを目的として、定期的にニューズレターを作成し、創刊号（令和2年7月）、第2号（10月）、第3号（令和3年1月）を発行した。また、京都分室の活動をホームページに追加した。

本年度は1団体の入会があり、3月末現在の会員は28名・13団体である。

(2) 気象、環境及び防災等についての調査、研究及び開発に関する事業

気象測器に関する研究・開発事業では、昨年度報告書にまとめた「転倒ます型雨量計の特性評価に関する報告」を、ホームページにて公開した。また、「新型温度計シェルターの実験」についてデータ整理・解析を進めた。

(3) 気象、環境及び防災等についての知識の普及のための研修会の開催に関する事業

新型コロナウイルス対策として対面型の会議を中止し、オンラインによるWeb会議で「気象測器研究会」を2回開催し、会員相互の交流をはかった。

(4) 国内外の気象、環境及び防災等に関係する個人及び団体に対する助言、協力、支援、連絡及び交流に関する事業

今年度は、以下の事業を実施した。

- ①京都大学より積雪深計の設置に関する協力依頼があり現地にて作業を実施した。
- ②高知大学より雨量計の選定依頼があり作業を実施した。
- ③会員企業より東南アジアの国際空港向けシステムについて助言および支援作業を行った。

2 事業実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
気象、環境及び防災等についての情報の収集、公開及び提供に関する事業	ニューズレターの作成 ホームページの維持・管理	随時	法人事務所	7名	不特定多数	51
気象、環境及び防災等についての調査、研究及び開発に関する事業	新型温度計シェルターの実験に関するデータ整理	通年	法人事務所	3名	不特定多数	0
気象、環境及び防災等についての知識の普及のための研修会の開催に関する事業	気象測器研究会の開催	9月 1月	TV会議	3名	会員 約40名 ×2回	0
国内外の気象、環境及び防災等に関する個人及び団体に対する助言、協力、支援、連絡及び交流に関する事業	研究機関向け コンサルティング	10～3月	岐阜 高知 京都	13名	研究機関 複数	1,239

令和2年度 活動計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人 気象システム技術協会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	175,000	
賛助会員受取会費	130,000	
受取入会金		305,000
2 受取寄附金		
受取寄附金		
3 受取助成金等		
受取補助金		
4 事業収益		
(1)気象、環境及び防災等についての情報の収集、公開及び提供に関する事業収益		
(2)気象、環境及び防災等についての調査、研究及び開発に関する事業収益		
(3)気象、環境及び防災等についての知識の普及のための研修会の開催に関する事業収益		
(4)国内外の気象、環境及び防災等に関する個人及び団体に対する助言、協力、支援、連絡及び交流に関する事業収益	2,273,700	2,273,700
5 その他収益		
受取利息	11	11
経常収益計		2,578,711
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当		
退職給付費用		
福利厚生費		
人件費計	0	
(2)その他経費		
外注費	1,167,100	
会議費		
旅費交通費	28,143	
通信運搬費	17,967	
消耗品費	77,132	
雑費		
減価償却費		
その他経費計	1,290,342	
事業費計		1,290,342
2 管理費		
(1)人件費		
役員報酬		
給料手当		
退職給付費用		
福利厚生費		
人件費計	0	
(2)その他経費		
会議費	13,200	
消耗品費	52,400	
水道光熱費	39,600	
通信運搬費	50,971	
地代家賃	145,200	
旅費交通費	134,440	
租税公課	200	
支払手数料	3,300	

減価償却費			
雑費			
その他経費計	439,311		
管理費計		439,311	
経常費用計			1,729,653
当期経常増減額			849,058
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計		0	0
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計		0	0
税引前当期正味財産増減額			849,058
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			849,058
前期繰越正味財産額			1,359,543
次期繰越正味財産額			2,208,601

令和2年度 貸借対照表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人 気象システム技術協会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	2,208,601		
流動資産合計		2,208,601	
2 固定資産	0		
固定資産合計			0
資産合計			2,208,601
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計			0
2 固定負債	0		
固定負債合計			0
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,359,543	
当期正味財産増減額		849,058	
正味財産合計			2,208,601
負債及び正味財産合計			2,208,601